



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 2日 月曜日	試合コード	23
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	COD	16	前半	28
7-16				
後半				
9-12				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
7m c				
—				
—				
D. R. Congo			Japan	

戦況	見出し	JPNがCODを12点差で勝利する
	前半	CODのスローオフで試合開始。JPN-7のミドルシュートで先制する。さらに続けてPVシュートから得た7mTのリバウンドを押し込み2点目をあげる。速攻、LWシュートを決めたJPNが開始8分で5-0と完全にゲームを支配する。10分過ぎの7mTを確実に決めたJPNが6-2と4点リードとする。12分過ぎにJPNの速攻が決まり、8-2となったところでCODがタイムアウトを申請する。16分JPNのCPが退場となるが、GKをベンチに下げ得点機をつくり13-6とリードを保つ。JPNは6-ODFが機能し、速攻を繰り出し23分には14-7とリードを広げる。追い上げたいCODもダブルポストにして反撃を試みるが、GKのファインセーブや正確なロングスローで15-7となる。26分50秒に7mTを決めたJPNは、16-7と突き放す。前半残り1分で、CODも7mTを決めて16-9となり、JPNがタイムアウトを申請する。JPNは素早いボール回しからPVシュートを決め、17-6と11点差で前半を終了する。
後半	リードしているJPNのスローオフで後半開始。お互いシュートチャンスを生かせず、4分過ぎにJPNが7mTを決めて18-9となる。7分を過ぎて18-10と点差は縮まらない。8分52秒にJPNがタイムアウトを申請する。前半は好調に得点を伸ばしてきたが、後半になって得点機をつくれな。9分50秒にJPN-7のRWシュートで19-10としたが、CPが退場となる。15分を過ぎてJPNが20-12と8点リード。CODのPVシュートが決まるも、JPNはリスタートから7mTを獲得する。確実に決めて21-13とJPNのリードは8点のまま。20分を過ぎて、JPN-81の中央でのカットインシュートで24-15となり、その後速攻も決まりJPNに勢いが増す。24分には5-1DFにしたJPNが速攻を決め、26-15となる。JPNのGKが好セーブでCODは得点が伸びず、27分47秒に28-15とJPN13点リードでタイムアウトを申請する。最後まで粘り強くDFしたJPNが、28-16と12点差で予選2勝目をあげた。	



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------